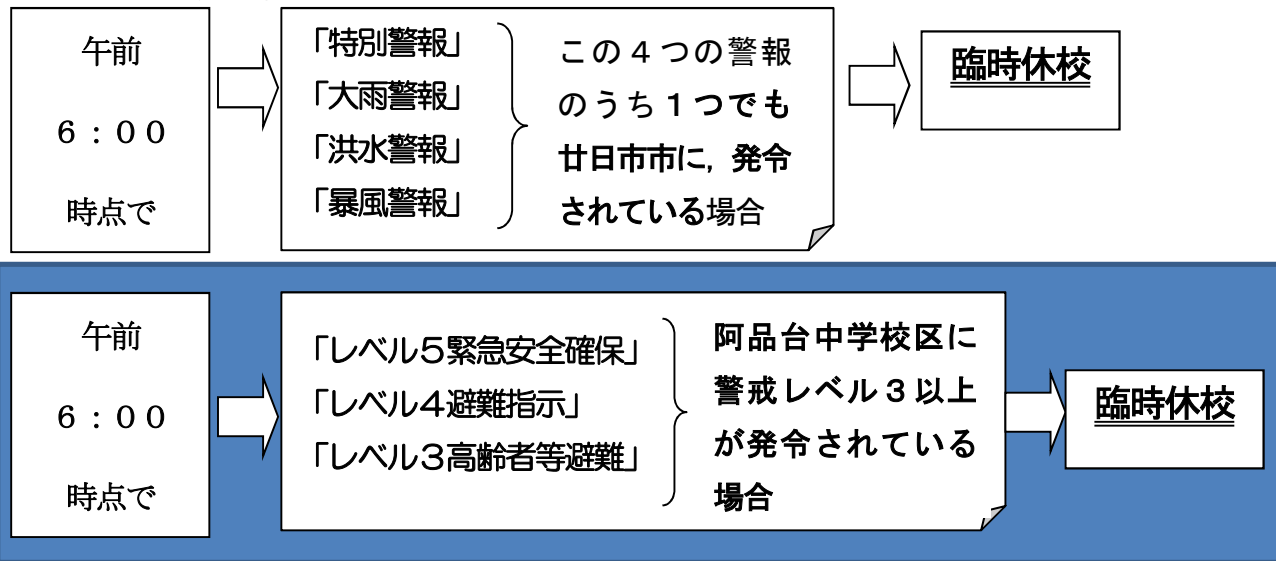


## 緊急時の登校前の対応および緊急時の下校について

陽春の候、保護者の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は、本校教育にご協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、自然災害、事件・事故等の緊急時における登校前の対応と緊急時の児童の下校について、児童の安全確保のため、気象情報や通学路の様子などの情報を収集するとともに、阿品台中学校・阿品台東小学校と連携・協議し、次のようにしますのでお知らせします。

### 【登校前に緊急事態が起こった場合】



### <ご家庭への連絡>

\*一斉メールシステムで送信します。

### 【登校後に緊急事態が起こった場合】

\*一斉メールでお知らせします。

#### \* 学校待機の場合

- ・児童は教室で待機させます。
- ・保護者の方は、児童玄関から入り、各教室に迎えに行ってください。迎えに来られたのを確認したうえで、確実に引き渡します。
- ・緊急時児童引き渡しカードに書かれた引き取り者に来ていただくようお願いします。
- ・車でご来校いただいた場合の侵入・退出路及び駐車場所については別紙をご覧ください。

#### \* 臨時一斉下校の場合

- ・通学路の安全を確認したうえで、職員による見回り・立哨（関係機関と連携）を行い、一斉下校させます。
- ・原則として、給食終了後、メールでお知らせします。
- ・留守家庭児童会の児童は、出欠を確認し、児童会で迎えを待ちます。
- ・寄り道をせず帰宅するよう指導して児童を下校させます。帰宅後は外出させないようにしてください。

#### \* 下校時刻を変更しない場合 → 連絡致しません

- ・通学路の安全確認をしたうえで、通常の下校をします。

## 【強い地震発生時の対応について】

### \* 廿日市市とその周辺地域に大きな地震（震度5弱以上）が発生したとき

メール連絡が可能ならば緊急連絡をします。

在校中に強い地震が発生し、通信手段が使えない場合は、保護者の判断でご自身の安全を確認の上、児童を引き取りに来てください。

発生時	対応
前日～登校前	臨時休校
在校時	<p>学校待機 → 保護者の迎えによる下校</p> <p>直ちに授業等を中止し、児童を安全な場所（運動場等）に避難させます。保護者の迎えによる引き渡しとします。</p> <p>※保護者もしくは、緊急時児童引き渡しカードに申請のあった方のみ引き渡します。</p> <p>※保護者による迎えがあるまで、児童を安全な場所にて待機させます。</p>
登下校中	<p><b>児童</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>○登校中に発生した場合は、臨時休業</li><li>○危険な場所を避け、安全な場所に一時避難し、揺れがおさまったら、学校か自宅の近い方に避難します。</li><li>○落下物に注意し、壊れそうな建物や塀から離れ、頭部を保護します。地割れなどに近づかないようにします。</li></ul> <p>※登下校中に地震に遭遇し学校に来た児童は、安全を確保し、保護者に引き渡します。</p> <p><b>保護者</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>○通学路を徒歩にて児童の存在を確認しながら、児童を引き取りに来てください。（通学路をお子さんと一緒に歩いて、一時避難できる場所を話し合っておいてください。）</li></ul>
校外学習	○原則としてすぐ帰校します。帰校後、引き取りに来てください。状況によっては現地で避難します。
集団宿泊行事（野外活動、修学旅行等）	○原則として帰校します。帰校後、引き取りに来てください。状況によっては、宿泊地等で避難します。

### \* 「震度5弱以下」の場合

- ① 震度5弱以下でも、周囲に甚大な被害が出たり、公共交通機関がマヒしたりする場合は、児童を引き取りにきてください。学校よりメール連絡が可能ならばメールで連絡します。
- ② 震度5弱以下で被害がない場合は、状況を確認して、普段通りの生活をします。

## 【地震発生後の津波への対応】

本校は、第2次避難所に指定されていますので、強い地震（震度5弱以上）が発生、及び津波注意報・警報が発令された場合、校舎3階に避難します。

- その他地震や津波に備え、日頃から避難場所や行動について、お子さんと必ず話し合っておいてください。

## お迎えに来られた場合の侵入・退出路、及び駐車場所

☆車での迎えの場合は、校門から入り、教室棟の裏を通過して、大グラウンドにお入りください。

☆体育館横奥から順に並べて駐車してください。

☆退出されるときは、体育館横通路からロータリーを右に回り、校門から出てください。校門出入りの際、混雑を避けるため、左折侵入、左折

